

ワイヤレスセキュリティRS5シリーズ^{（受信器・主装置）}

取扱説明書

ご使用になる前に必ずお読みください。

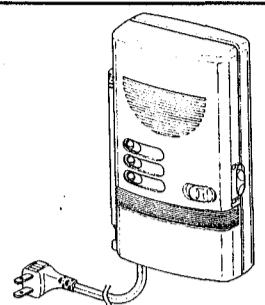
この取扱説明書は、保守・管理のために、大切に保管してください。

（取り付け方法、各スイッチの設定、外部出力端子についての裏面）
（施工説明書をお読みください。）

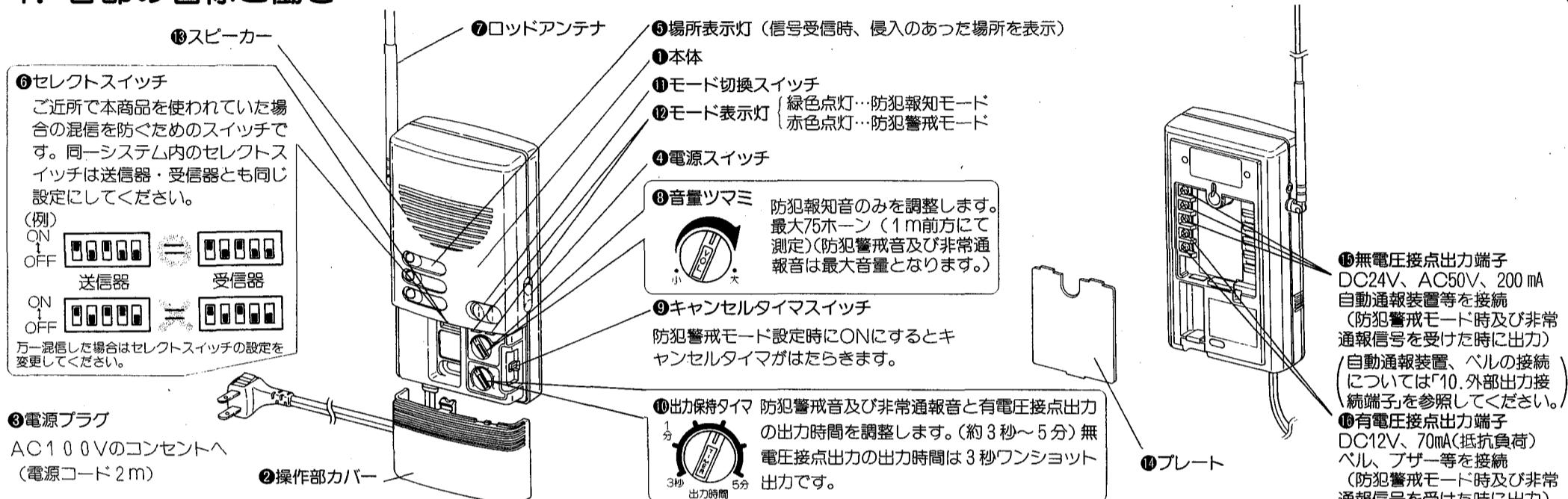
レシーブステーション S-RS5

レシーブステーションS-RS5
は従来のワイヤレスセンサシステム○○-1FJ・○○-2とは互換性がありません。

（技術的条件適合認定品）



1. 各部の名称と働き

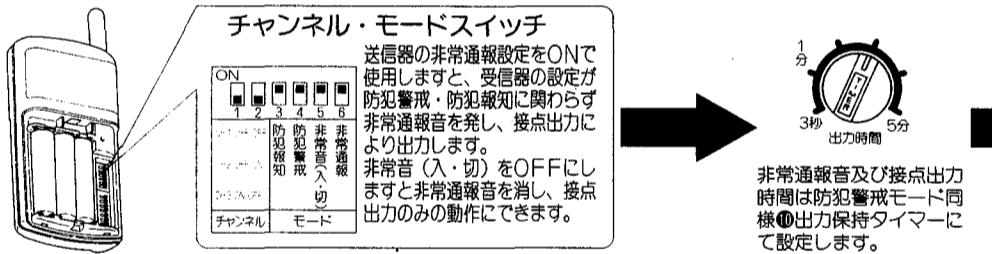


2. 操作方法

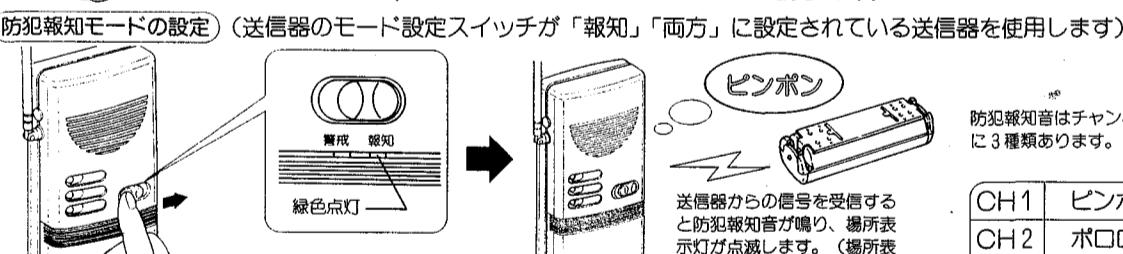
ワイヤレスセキュリティRS5シリーズは、「非常通報モード」「防犯警戒モード」「防犯報知モード」の3つのモードが使用できます。

それぞれのモード動作と設定方法は、以下の通りです。

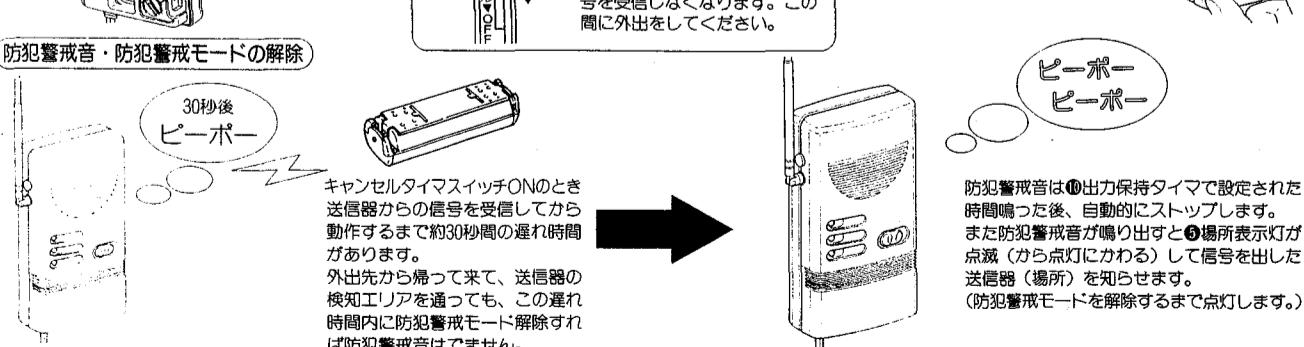
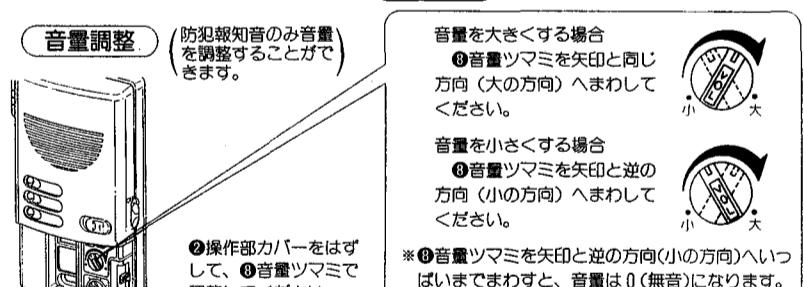
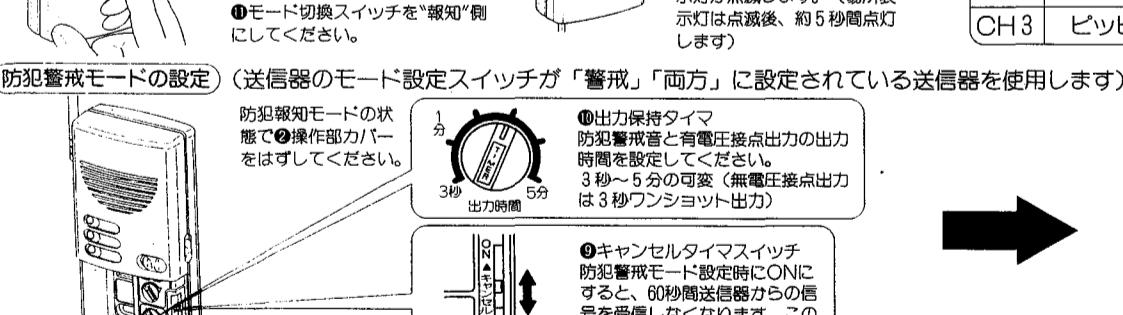
（非常通報モードの設定）（送信器の設定が「非常通報」に設定されている送信器を使用します）



点滅している場所表示灯を消すには、モード設定が防犯警戒モードの場合、防犯報知モードにします。



モード設定が防犯報知モードの場合、防犯警戒モードにします。



キャンセルタイムスイッチONのとき
"ピーッピーッピーッ"という音が約60秒間鳴り続けます。この音が鳴り止むまでに送信器の検知エリアの外に出てください。

3. 送信器の電池交換の合図

送信器の電池は1年を目安に交換してください。

電池が消耗している送信器が動作した場合、受信器の防犯警戒音・非常通報音もしくは防犯報知音が通常の音よりも低い音になります。
また、⑤場所表示灯が点滅を続けますので、該当する場所に取り付けられている送信器の電池をすみやかに交換してください。

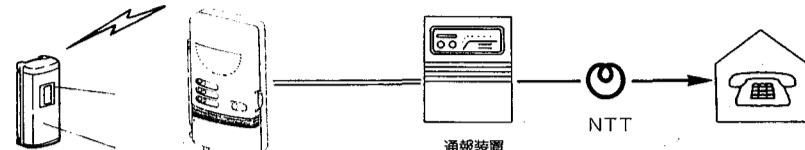
電池が消耗したまま引き続き使用しますと、送信器が動作しなくなったり、異常動作を起こす原因になります。
場所表示灯の点滅はモード切換スイッチもしくは電源スイッチを操作することにより消灯します。

はじめに

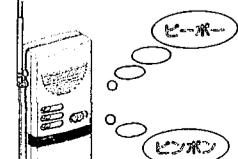
S-RS5（受信器）は、ワイヤレスセキュリティS-TD5及びS-TS5（送信器）と組み合わせて使用し、センサ検知時に小電力セキュリティ電波を使用して、電話回線などに自動通報装置等を介して緊急通報を行うための装置です。

この無線装置は、配線を無くして電波で連絡しているため、システムの設置・増設・移設が容易であり、かつ、お部屋の美観を損なわないという特長を有しております。

電気通信回線設備への接続



この無線装置は、電気通信回線設備に接続して使用するものです。ただし、S-RS5は自動通報装置等（技術基準適合認定品に限ります。）を介して電気通信回線設備に接続して使用するため、利用する回線の種別は特定していません。S-RS5の自動通報装置等（認定品）への接続は、S-RS5の無電圧接点出力端子（第1章の⑩）を自動通報装置等（認定品）のセンサ入力端子へ接続してご使用ください。



施工説明書

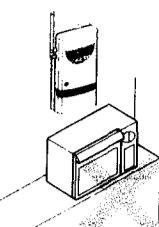
受信器の取り付けや初期設定については下記の項目をお読みのうえ行なってください。

4. ご注意ください

ワイヤレスセキュリティRS 5シリーズをご使用の際には、下記の項目にご注意ください。

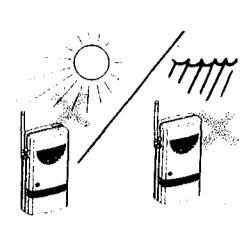
1. 他の電気製品

次のような機器からの影響で受信しにくくなる可能性があります。パソコン・電子レンジ・冷蔵庫・モータを使用した機器。(送信器の誤動作、受信器の動作不良の原因になります。)



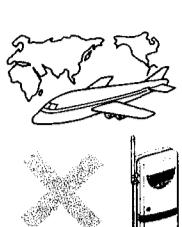
2. 屋外には取り付けないでください

S-RS 5は屋内専用機器です。屋外での使用はやめください。屋外で使用されますと機器の故障の原因となります。



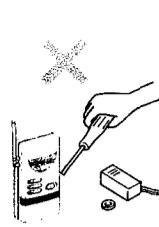
3. 海外で使用しないでください

ワイヤレスセキュリティRS 5シリーズは日本の国内専用機器です。日本以外の国で使用した場合、その国の法律で罰せられることがありますので、絶対に、海外で使用しないでください。



4. 分解・改造をしないでください。

分解・改造は法律で禁止されています。又、機械の故障・火災の原因にもなりますので絶対に行なわないでください。



5. 次のような条件で使用しますと、電池到達距離が、100mより短くなることがあります。

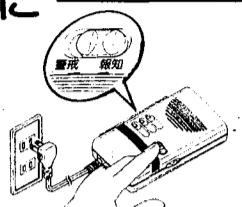
- 送信器と受信器の間にスチールドア、鉄筋コンクリートなど金属性の障害物がある場合。
- 送信器もしくは受信器の取付面が金属の場合。(取付面の裏に金属製の物、フィルム等がある場合。)
- 放送局等の強い電波を出している所の近く。
- 高圧線等の電気的ノイズを多くしているところの近く。
- 受信器のロッドアンテナがいっぱいまで伸びていない場合。

6. 機器本体を落としたり、強い衝撃を与えないでください。

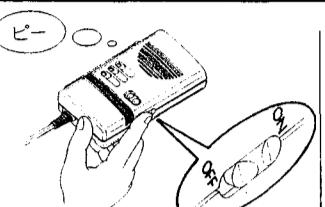
5. お取り付けの前に

動作確認

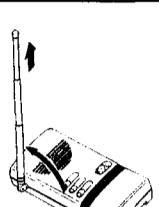
システムをお取り付けいただく前に必ずご使用いただく場所での受信確認を行なってください。



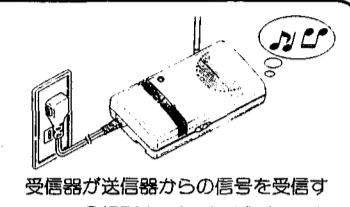
コンセント(AC100V)へ③電源プラグを差し込み、モード切換スイッチを防犯報知モードにしてください。



①電源スイッチをONにしてください。“ピー”という音と共に②防犯報知モード表示灯が点灯します。



③アンテナを引き起こしてください。



受信器が送信器からの信号を受信すると、④場所表示灯が点滅(から点灯にかわる)して防犯報知音がなります。

(送信器の設定が非常通報モードの場合非常通報音がなります。)

6. お取り付けの方法

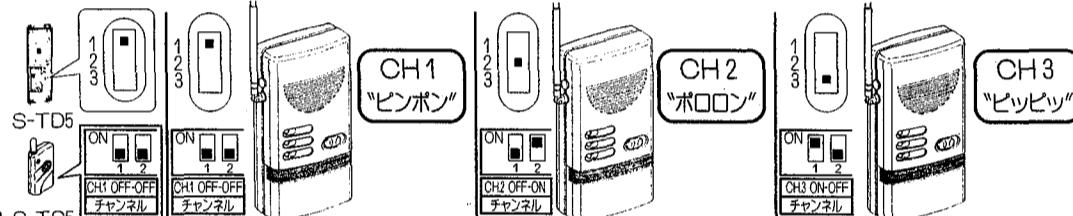
お取り付け場所を決めてください。



7. 音色の選択

S-RS 5には送信器判別機能があります。

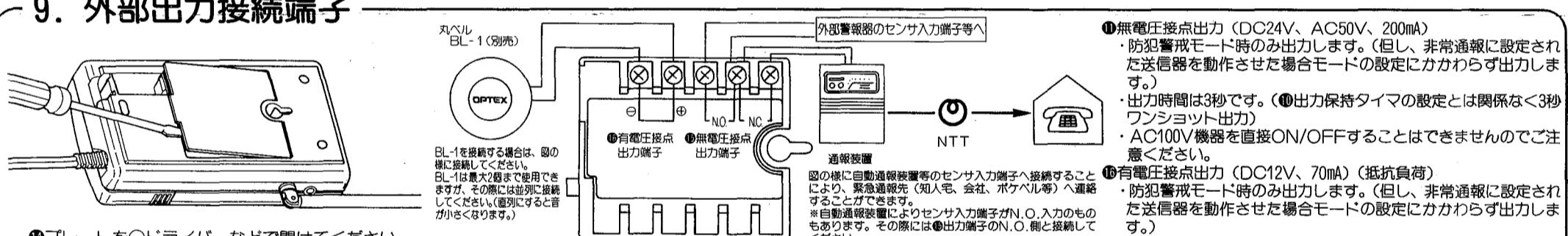
- ・防犯報知音の3種類の使い分け
- ・動作したセンサの場所を表示
- ご使用になる音色・場所表示の選択は送信器のチャンネル設定スイッチにより行なってください。S-TS5



8. モードの設定

S-RS 5でモード設定した場合、そのモードで使用できるS-TD 5およびS-TS 5(送信器)は、各送信器のモード設定スイッチの設定により決まりますので、選択を間違わないようにしてください。

9. 外部出力接続端子



④プレートを⑤ドライバーなどで開けてください。

10. 異常時の点検について

まったく動作しない

- 受信器の電源は入っていますか? → 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチをONにしてください。
- 表示灯が点灯していますか? → 点灯していない場合は機械の故障です。電源プラグをコンセントから抜き、お買あげ店もしくは弊社へお申し付けください。
- セレクトスイッチは送信器・受信器で同じ設定になっていますか? → 「1. 各部の名称と働き」の⑥セレクトスイッチを参照してください。
- 送信器・受信器間が100m以内になっていませんか? → 100m以内で使用してください。
- 送信器・受信器間に電波を遮断するものがありますか? → 遮断物を避けて設置してください。
- キャンセルタイムスイッチがONになつていませんか? → ONになっている場合防犯警戒モード時にセンサが動作しても防犯警戒音は約30秒後に鳴るように設定されています。
- モードスイッチの設定は適切ですか? → 10章を参照してください。

誤動作する。

- 検知エリア内に犬や猫等の小動物が出入りしているませんか? → 送信器を壁取付にする等して小動物を検知することのないようにしてください。
- 検知エリア内に急激な温度変化を起こすもの(ストーブ、FAX等)はありませんか? → 検知エリアからはずれるように温度変化を起こすものの移動するか、検知エリアの調整を行なってください。
- ご近所でワイヤレスセキュリティRS 5シリーズが使われていますか?(その信号を受信器が受けている可能性があります) → セレクトスイッチの設定を変更してください。「1. 各部の名称と働き」の⑥セレクトスイッチを参照してください。
- 音が低くなっていますか? → 送信器の電池が消耗しています。電池を新しいものと交換してください。
- 音量ツマミを調整しても防犯警戒音・非常通報音が小さくならない。 → 音量ツマミにより調整できるのは防犯報知音だけです。
- 音が低い音で鳴るようになつた。 → 送信器を動作させたときに場所表示灯が点滅し続けていませんか? → 送信器の電池が消耗しています。電池を新しいものと交換してください。
- 外部への連絡を行なわない。 → 送信器と自動通報装置の接続が正しく行われているか確認してください。(「9. 外部出力接続端子」参照)

以上の点検を行なっても原因がわからぬときには、お買あげ店もしくは弊社へご相談ください。

11. システム機器の設置例

①事業用電気通信回線設備への接続

【自動通報装置等(認定品)】+【S-RS 5】(1台)+【S-TD 5】(最大3台まで)+【S-TS 5】(最大3台まで)

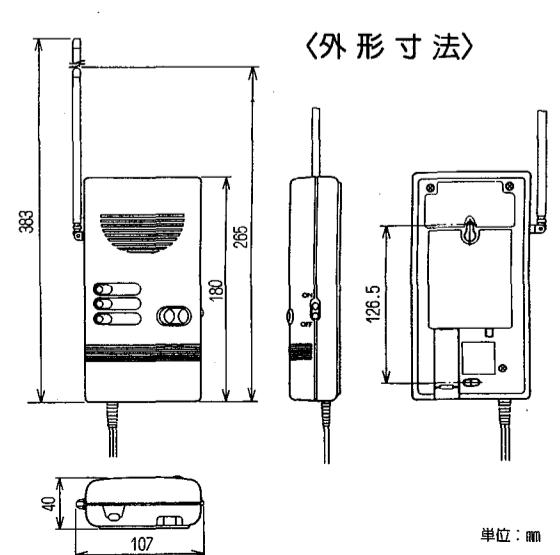
②事業用電気通信回線設備と外部機器への接続

【自動通報装置等(認定品)】+【S-RS 5】(1台)+【S-TD 5】(最大3台まで)+【S-TS 5】(最大3台まで)+【外部機器】(ベル等1台)

12. 仕様

小電力セキュリティシステムの無線設備 S-RS 5

電 源 電 圧	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	6W(最大)
標 準 受 信 距 離	100m (環境の状況により距離が異なることがあります)
使 用 周 波 数	426MHz帯
セレクトスイッチ切換数	32通り
受信チャンネル判別数	3チャンネル
音 色	チャンネル①「ピンポン」音量②「ポロロン」(0~75dB) ③「ピッピッ」(前方1m)
防犯報知音	チャンネル①~③「ビーピー」
防犯警戒音	チャンネル①~③「ビーピー」
非常通報音	チャンネル①~③「ビーピー」
無 電 壓 接 点 出 力	DC24V、AC50V、200mA、1C接点
有 電 壓 接 点 出 力	DC12V、70mA抵抗負荷
防犯報知モード	緑色角灯点灯
防犯警戒モード	赤色角灯点灯
場 所 表 示	1~3CH赤色丸灯
使 用 温 度 範 囲	-10°C~+40°C
設 置 場 所	屋内・壁面
重 量	約550g
付 属 品	取付ビス2本 場所表示シール1シール



〈外 形 尺 法〉

オプテックス株式会社

セキュリティ事業部 TEL(077)524-6946 FAX(077)524-3201
本社 〒520-0801 滋賀県大津市におの浜4-7-5 TEL(077)524-6990
東京営業所 〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-14-1 TEL(03)3344-5775
新宿グリーンタワー18F